

おいぞくかんをつくろう!

IN 小田南公園(尼崎市)

活動日時： 11月7日(土)

活動プログラム：

午前	集合・移動	おはよう! 今月は落ち葉や木の実など自然の落とし物を使った工作をするよ。みんなで素敵な水族館をつくろう!
	設計図づくり	まずは水族館にいる生き物を思い出ししてみよう。サメ、クラゲ、ペンギン、イルカ…、色々いるね。イメージが出来たら、作りたい生き物を紙に描いていこう。お魚の数や大きさ、配置も考えてね。
	材料集め	次は材料を集めに行こう。きれいな色の葉っぱがたくさんあるよ。形や模様が一枚一枚違うから面白いね。イメージにぴったりの葉っぱは見つかったかな?
	昼食	もうこんな時間!? 夢中になって探していたから気づかなかったね。手を洗って、いただきます!
午後	作品作り	いよいよイメージした水族館を箱の中につくっていくよ! 集めた葉っぱや枝を組み合わせて、上手につくれるかな? だんだん箱の中が賑やかになってきたね。細かいところにもこだわってみよう!
	完成 まったね~	みんなの作品を並べると『くれよん水族館』が完成! 歩き回ってみんなの作品を見てみよう。自分の作品の頑張ったところも友達に伝えてみてね。次はみんなでひとつの物をつくってみたいね!



<全体感想>

今月は自然の落とし物を使った工作をしました。今回の工作は簡単な作業ばかりということもあり、他の活動に比べると年齢によってできることの差が少なく、年長メンバーが年少メンバーに作り方を尋ねる場面もありました。工作は自分のイメージを作品として表現することがメインなので、普段は口数が少ないメンバーの考えや発見を伺うこともでき、いつも以上にコミュニケーションがとれたように感じました。また、“葉っぱ”と一言と言っても大きさや形、色や触感など同じものは一枚もないので、集めた葉っぱ一枚一枚の違いを見比べながら選ぶ姿が見られました。そこには本人にしか分からないこだわりがあり、自然や作品とじっくり向き合いながら作り上げておられました。様々な表現方法を通して、自分の想いを発信していくと同時に友達の発信に気付ける活動をこれからも展開していきます。

(生本 ひろみ)